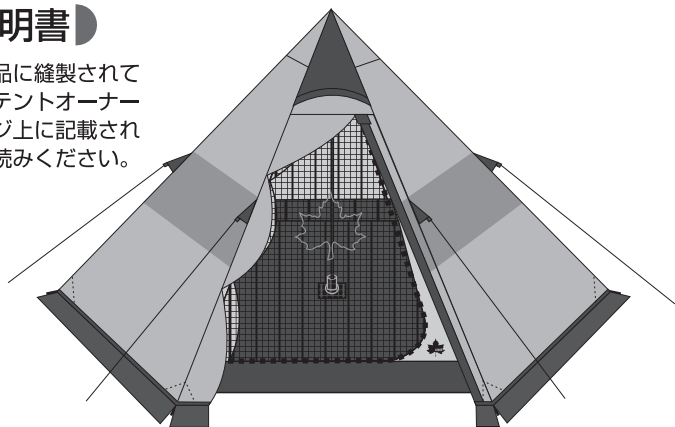




LOGOS LAND Teepee 350
No.71901000

設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

フライシート×1 (ポリエステル)	インナーテント×1 (ポリエステル)	センターポール×1 (スチール) (3節)
ベグ×20 (スチール)	ロープ 2.5M×6 (PP)	ハンマー×1 (スチール)
	※一部装着済み	※サービス品

設営方法

- 設営は2人以上で行ってください。
- 風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。
- フライシートのみ設営して、日除けとして使用できます。

1 センターポールを連結して組み立てる

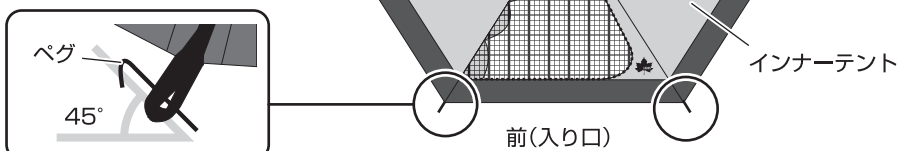


2 インナーテントを広げて、ベグで固定する

●ベグは4か所打ち込む。

Point

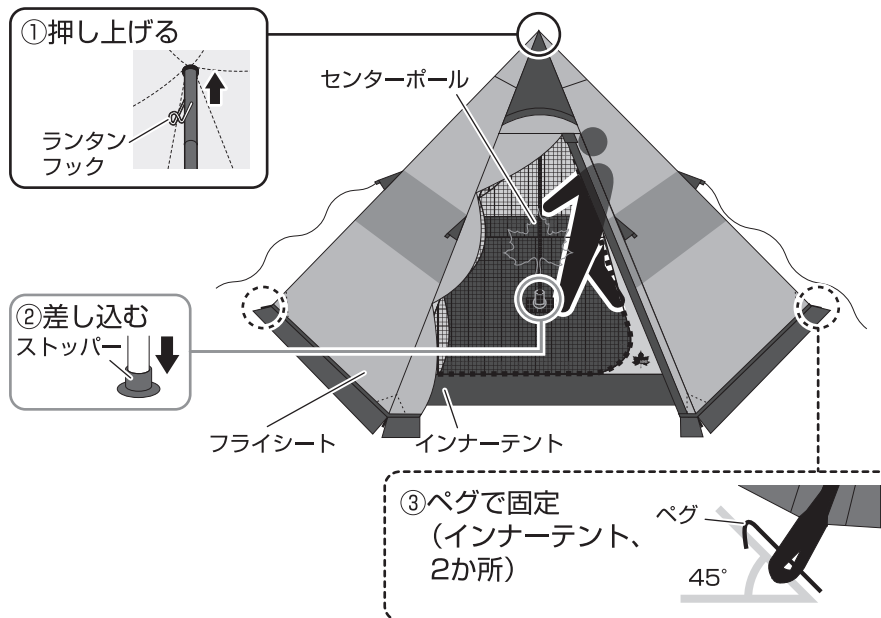
- 入り口が風下になるようにしてください。
- 対角線を順番にベグダウンすると、きれいに張れます。



3 フライシートをかぶせて、センターポールでインナーテントを持ち上げる

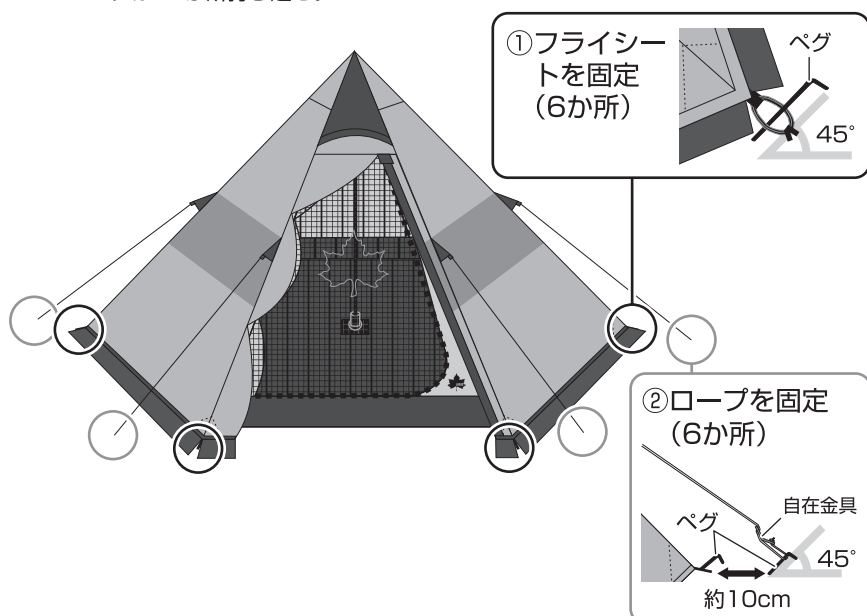
Point

- フライシートとインナーテントの入り口を合わせてください。
- センターポールはランタンフックが上になるようにしてください。

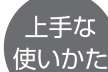


4 ベグで地面に固定する

●ベグは12か所打ち込む。



注意



上手な
使いかた

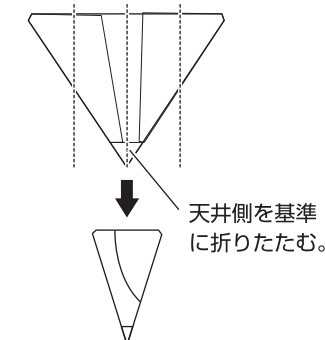
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ベグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)
- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドル形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合があります。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

収納のPoint

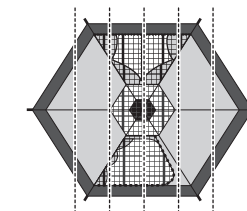
収納前に完全に乾かしてください。

- インナーテントはたたむ直前にベグを抜くと作業がしやすいです。
- ファスナーは少し開けておきます。
- ロープはすべて結んでおきます(からまりやすいため)。
- 収納バッグの幅にあわせて折ります。

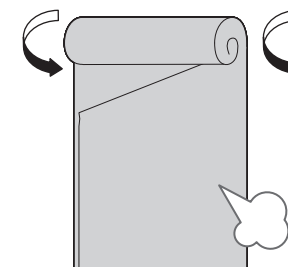
① フライシートをたたむ



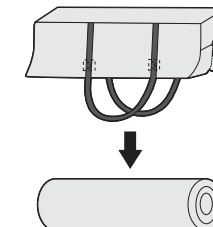
② ベグを抜いて、インナーテントをたたむ



③ ①と②を重ねて、フライシートの天井側からフレームを軸に空気を抜きながら巻き込む



④ 収納バッグをかぶせる



- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by LOGOS CORPORATION 〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)
販売元: 株式会社 ロゴス コーポレーション ■ ホームページ / www.logos.ne.jp
■ 全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com

2021/10 HT